

## システム設計特論 設問3

4年15組28番 高野昂平

### タイムアウトへの対応策

非同期化することで、それぞれのジョブが処理を行うことになるが、その処理でタイムアウトが発生した場合、タイムアウトの原因にもよるが単に処理時間がかかりすぎているだけの場合、あらかじめ処理をできる限り行うことでレスポンスが早く返せるようなシステムを構築する必要があるのではないかと考える。また、処理自体の不具合、例えば、無限ループによって処理時間が膨大となってしまった場合、処理時間の限度を設定し、それを超えた際にレスポンスとして失敗コードを返せばよいと考えた。